

愛知県議会議員

— 自民党1期 —

神谷和利



待ちに待ったジブリパークが11月1日に開園します。愛・地球博が開催されていた2005年当時、市議会議員だった私は6月議会一般質問で、「豊田市内のどこかを『となりのトトロ村』と名

昭和36年1月2日生まれ。豊田市柿本町3-34。愛知県議会県民環境委員会副委員長。同行財政改革・地方創生調査特別委員会委員。自民党愛知県第11選挙区副支部長。元豊田市議会議長。愛知県森林協会副会長。豊田市少林寺拳法協会会長。ボーイスカウト豊田地区副協議会長。

豊田市にジブリ聖地を

つけ、そこに『サツキとメイの家』を移設できなにか」と質問しました。実現していたらジブリパークは豊田市にできたかも知れませ

ん。2023年5エリア全面開業時には年間来場者180万人、

経済波及効果は年約480億円が見込まれると報じられています。

パーク来場者を呼び込もう

課題はその恩恵を名古屋市だけではなく近隣市町や県内全域に波及

ですが、スタジオリはコンテンツ使用に厳格な制限を設けていて現実的ではありません。そこでジブリの世界観を感じるような場所を「聖地」としてファンに周知することを提案します。「風立ちぬ」

の名古屋駅周辺シンで「カフトビル」の広告塔が度々登場します。半田市は市のシンポルの赤レンガ建物の前に原寸大の広告塔を再現しました。「カフトビル」は実在したのですからジブリも文

句を言えません。間違いなくファンが立ち寄る「聖地」の一つになることでしょう。では豊田市に「聖地」となり得るものは無いでしょうか。私は伊世賀美隧道(旧伊勢神トンネル)を推奨します。地元では有名な心霊スポットですが、「千と千尋の神隠し」で主人公家族が異世界に迷い込むトンネルにそっくりだとファンは思はず。また宮崎駿監督も常駐されていた「西ジブリ」がトヨタ自動車本社内にあったことも「聖地」となり得る材料ではないでしょうか。

できるか。ジブリパークの来場者をいかに呼び込むかです。対象がジブリファンなので単に観光地というだけでは弱い。まず思いつのは県内各所にジブリ関連のサテライト会場を設けること

の名古屋駅周辺シンで「カフトビル」の広告塔が度々登場します。半田市は市のシンポルの赤レンガ建物の前に原寸大の広告塔を再現しました。「カフトビル」は実在したのですからジブリも文

句を言えません。間違いなくファンが立ち寄る「聖地」の一つになることでしょう。では豊田市に「聖地」となり得るものは無いでしょうか。